

「ベビーカーでウォッチング」報告書

日 時 2008 年 12 月 6 日 (木) 10 時～11

時 30 分

場 所 茨城県庁

参加者 約 23 名 (子ども含む)

視察

- ◆県庁舎 県行政の中核機能を集約し、地上 25 階、地下 2 階からなり高さは 116m ほどで、県内で一番高い建物となる。11 階から 25 階までが吹き抜けの構造で自然採光と自然換気を取り入れ省エネルギーにつとめたつくりとなっている。1 階に金融機関・郵便局・売店、2 階に広報コーナー・生協売店・食堂 (一般の方も利用可)、11 階にアトリウム・喫茶コーナー・展示コーナー、25 階に展望ロビー・喫茶コーナーなどがある。
 - 2 階 県民情報センターの広報コーナーでは簡単にインターネット等を操作できるパソコンがある。県政シアターでは、議会中に議会中継を見ることができる。
おむつ替えコーナー (11 階と 25 階にもあり)、ベビーベット (4 階と 25 階にもあり。) 水飲み場あり。
 - 4 階 県民相談センター、身障者用トイレ (ベビーベットは広げなくてはならないので、県民情報センターから管財課へ連絡して対応)
 - 25 階 展望ロビー、身障者トイレ、授乳室 (中にベビーベットあり)

◆意見交換

司会挨拶 10 回目のウォッチングということで、今日は受付の大森さんと、広報広聴課県民情報センターの高木さんに 1 階から 25 階まで案内していただきました。そして、管財課の石堂さん、横須賀さん、子ども家庭課の久保田さんの職員の方々を交え、今から意見交換を始めさせていただきます。今、ウォッチングをしてきました。ご意見いただければと思います。

参加者 A 双子連れなので、市役所はベビーカーで無理なので、おんぶに抱っこで用事がある各課に回るんですけども、県庁は通路が広いので双子のベビーカーでも回れましたし、トイレも身障者用をお借りすれば双子をベビーカーに乗せたままお手洗いに入れますし、おんぶに抱っこだと用件を聞くだけで精一杯なんですけど、ゆっくりお話できるので通路が広がったのはとてもありがたかったです。

司 会 双子を育てている A さんに参加していただいて貴重なことと思います。県庁は

広くて利用しやすいというご意見をいただきました。

参加者B 今回、初めて参加しました。25階に授乳室があったんですが、看板のところに「授乳室」という文字が無かったので勿体ないなど。隣のトイレを使っている時に使われている方もいたのですが「使用中」というのがドアの扉に掛けるタイプで、ドアが重いので使用すると落ちていました。出来れば壁にフックで取り付けるタイプの方が他の方にもわかるのではないかと思います。

司 会 ありがとうございます。私も感じました。授乳室のところは動いたら使用中か使用中でないかわからないなど。今、提案かな。そしてCさんは、多分、授乳室を使ったかと思うんですが、使った時のご感想をいただけたらと思います。

参加者C 授乳室自体は良かったのですが、私が使う前にもどなたか使っていて1ヶだけではなくて5ヶとかあればいいかなと思います。

司 会 中は広いですか？

参加者C はい。

司 会 使用の時に、仕切りがあると、ひとりでなくて何人かが使えるのかなという、使ってみて感じたことのご提案をいただきました。

参加者D 授乳室ですけども、水道が入ってすぐ左側にありました。水道に何の表示もなかったもので、私は授乳室なのでお湯が出るのかなと感じました。でも聞いてみたらそれは水道でした。できれば水道水とか授乳には使用できませんとか手書きでも表示があれば入ったすぐにそれがわかるのでミルクを使う方にはいいと感じました。同じ階のトイレにステップが置いてありました。お子さんが手を洗う時のステップだと思うのですがそれが親切だと思って。手洗い場が高いので幼稚園児の方が遠足で来ていましたが、役立つと思います。そういう配慮は子連れとしてはとても嬉しいことなのでいいかなと感じました。

司 会 良かったこと、こうしてほしいということも挙げてもらいました。高齢者の方は、薬を飲む方もいらっしゃる。「これは飲めるよ」とか何か指示があると、やさしいのかなと思いました。ステップ台は大きい方が安全性が高いと思います。ひと回り、ふた回り大きいのがいいかなと思いました。あと、Eさん、いかがでしょう？

参加者E 子どもを連れて来たのは初めてだったのですが、まず駐車場です。1階が空いていなくて2階に止めたのですが、そこからベビーカーで来ることが出来なくて階段を使い、ここの県庁に来るまでがしんどいかなと。階段のところしかないのかとかベビーカーも通れる通路があるのかなとか。あとは駐車場からの道案内が細かくあったら嬉しかったなと感じました。県庁の中はベビーカーに子どもを乗せていてもゆったりとして連れていきやすいです。トイレはどうしても身障者用に入ることが多くなるので、ベビーカーでなくてもトイレに

は入れればと思ったので、ベビーキープが沢山あるとありがたいと思いました。

司 会 いくつかご提案をいただきました。駐車場からのアクセスということで、1階が混んでいたのも、後から来る人はどうするのかなと思いました。身障者用のスペースはありますが若干、ベビーカー用の駐車スペースなどもあれば、ぜひともかもしれませんが、設置されていると嬉しいです。

参加者F 全体的にはすごく通路が広く動きやすかったのも、特に不便だとは思いませんでした。おむつ替えが2階には近くにふたつあったので他のフロアにもまんべんなくあったらというのと、丸見え状態のおむつスペースがあって隠れてというかどこにあるか目立った方がいいのですが、親が行って当たり前のところはおむつ替えも違和感がないですが、あまり親子連れで来る場所ではないので大々的におむつを替えるとなるとためらってしまうので見えにくくなっている所でおむつ替えをさせてもらった方がありがたいと思いました。

司 会 はい、ありがとうございます。今回は県庁ということで子連れでベビーカーでショッピングとか見学とかする場所ではないので、用途的には違うかもしれませんが、ただいまのは提案かと思います。

参加者G トイレの方はまだ使用していないのですが、身障者用もあったので便利に利用できるかなと思ったのですが、おむつ替えを出来るところにはおむつを捨てるゴミ箱というのはあるのでしょうか。

司 会 ここ行政というのは、ちょっと違うかも知れませんが、自分のゴミは自分で持ち帰ろうということをして市町村では今やっています。そういうところにお出掛けになる時は、使う側のマナーとしても持ち帰れるようなことを基本においてほしいです。あった方がいいですか？来た時に、ここの建物の年間維持費はいくらですかということを知ってしまいました。当初は11億円と聞いたのですが、今は8億円だそうです。経費を節減している。その差というのは私たちの税金なんですね。ですから自分達のもものは自分達でやって、さらに行政的な制度とか設備的なことは、やっていただく。という意識も大切なのかなと思います。

皆さんどうでしょうか。

参加者H それでしたらおむつ替えのところに「ゴミをお持ち帰り下さい」ということを一言、書いて貼っていただければ、皆さん、持ち帰っていただけるのではと。

司 会 はい、わかりました。ペンギンくらぶの方はそうではないと思うのですが、ごく一般の方もいらっしゃるのも、提示してあれば、結構、自立感が出てくるのかなというご意見をいただきました。私達は自分達もものは自分達で処理するということ、ここのくらぶに入っていることのひとつかなと思いますので、やる事はやって言うことは言うということ、いかがでしょうか、よろしくお願ひします。

参加者I 今回、初めて参加させていただいたんですけど、初めて子どもを連れて来て

授乳室があるのも知らなくて子連れでも来られることがわかって良かったです。知らない人も多いのかと思います。あと、おむつ替えのスペースがベットだけ置いてあるのは気になりました。

司 会 初めて来て良かったけれども、もっと PR していただきたいということですね。ペンギンクラブのホームページとかでこの様子を提示されると思いますが、それぞれの方が、こういう所へ行ってきて、こうだったんだとロコミって、結構、信ぴょう性がありますので、PR していいのかなと思っておりますので、よろしくお願い致します。

参加者D 展望ロビーの使い方と言うと変なんですけど、先ほども担当の方にお聞きしたのですが、2、3年前に来た時には走ったりとか立ち止まって外を見たりしていた時に子供連れで注意を受けました。今日、来てみたら、皆、遠足で来ていたので、ずい分変わったんだなとすごく感じたのですが実際はあそこは走り回ったり危険を親が管理する前提のもとなんですけど、そういう目的でお散歩とかママ達同志でおしゃべりしていてもいいのでしょうか。注意を受けた手前、それ以降来られなくなってしまって。平日の昼間に雨が降って、「展望ロビーはいいけどいろいろ言われちゃうよね」とちょっと二の足を踏んでいました。現在はどんな感じなのか。授乳室もあるし、すごくきれいでいいんですけど、どう理解していたらいいのかなと。

管財課 小さなお子さんが、走り回ったり、騒いだりしないようにと、貼り紙をさせてもらっています。よい子の皆さんへということで、走り回ったりしないようにして下さいというものです。展望ロビーには、年配の方も含め、たくさんの方がいらっしゃいますので、走り回ったり、騒いだりされますと、危険でもありますし、また、展望を楽しむために来られた方の迷惑にもなるからです。

参加者D はい、遊び場ではないという事ですね。飲食はどうでしょうか？

管財課 飲食をされますと、どうしても、こぼれたものでカーペットが汚れたりしますので、その都度、清掃しています。ただし、飲食の禁止はしていません。

参加者D カーペットにこぼすのを気になって、持参のビニールシートを敷いたんです。そしたらビニールシートを敷かないでくださいと言われてました。汚すのを気にしたからなのですが、なかなか来づらくなってしまって。あまりここでランチをしてくださいとかを勧めているわけではないですね。

管財課 実際にはベンチで食べている方もいますし、特にそれを禁止してはおりません。ただし、カーペットの上にビニールシートなどの敷物を敷いて、飲食されることは、外のお客さんの迷惑にもなりますので、ご遠慮いただいております。

参加者D はい、常識の範囲内ということですね。あとひとつだけ。県外の友達が来た時に県庁ロビーを見せたくて来たら天気が悪かったんですけど、全然見えなくて。外が天気が悪かったのですが、照明が点いていなくて守衛さんがいらっしゃった

ので暗いですねと。節電のためなのでと言うことですがほんと暗かったです。天気の悪い日とかには、多少、臨機応変にしていただけると。

管財課 2階のロビーも、省エネ（節電）のため、照明を落としています。天気の悪い日には暗くなってしまうこともあるので、その場合は、落としている照明をつけるようにしています。

参加者D 3時くらいだったんですけど、今、節電をしているということですが、そういう時には、点けてほしいですね。

管財課 廊下やエレベーターホールなどでは、省エネ（節電）のために、電球の球を抜いたりしもしています。

参加者D 自動販売機も1台、変わりましたね。

管財課 展望ロビー（25階）の自動販売機も今までブリックパックの販売がなかったのですが、小さいお子さんは、ストロー付きの方が飲みやすいということで、ブリックパック入りの自動販売機に交換しました。

参加者D そういうのはありがたいです。ありがとうございました。

参加者J 夏の千波湖畔の花火大会を展望ロビーで観ることが出来ました。抽選が当たらず、今回が初めての当選でしたが楽しめました。子どもも沢山いて盛況でしたので、ああいうイベントがあると県庁を身近に感じられるいい機会なのではと思いました。

司 会 県の職員でもありますKさん。ご参加ということで、いかがでしょうか？

参加者K 子連れで県庁を利用したときに、2階におむつ替えができるトイレがあることに気づかず、公共スペースにあったベビーベッドを利用しておむつ替えをしました。あのときにベッドにすぐ後ろのトイレにおむつ替えのできるトイレがあることや25階に授乳室兼おむつ替えスペースがあることが案内されていたらよかったのにとおもいました。せっかく施設は整っているのですから、その施設をわかりやすく案内していただけたらと思いました。

司 会 職員の方がわからなかったということで致命的なことと思います。直せるところ、表示できるところは、やさしく懇切丁寧にやっていただきたいということと、車イスの表示は出ているんですが、子どもからお年寄りということでベビーカーの表示があると若干楽しくなるのかなと今、感じました。お願いできればと思います。

参加者H 育児支援というか少子化対策はどのようなことをやっていますか？

子ども家庭課 新エンゼルプランのもと幅広く取り組んでいるわけですけど、チラシなど簡単なものを配らせていただいたんですが、今、一番力を入れているのは企業との連携もあるので、子育て優待制度（いばらき Kids Club）で、今現在4000を超えている段階（H21.7月現在 4,727店舗）でして、毎日のように、カードをなくしたり、まだもらっていないなどの問い合わせがありますのでその点、周知

させていきたいと思っています。新しい事業としては子守唄を活用した親子のふれあいづくりですね、小さいお子さん向けですけれども、聴いているお子さんや、うたっている親御さんにも精神的な情緒の安定とかにつながる話もありますので、そういった子守唄指導員を育成しまして、皆がというわけではないですが、それぞれの活動で使ってもらえれば。市町村には CD を配っていますので、貸出なども行っておりますので、使っていただくことも是非お願いしたいなど。あと、育児では救急医療の話がありますけど、夜間も含めて休日にも相談できる体制を取っていますので、最近、救急車の使い方とかの問題がありまして、その点もアピールしていければと思います。いろいろどれがという事ではなくて、県としては少しでもできるところから進めていって、子どもを産み育ててよかったという事をひとりでも感じられる人が増えるようにやっていければと思います。

司 会 はい、ありがとうございます。漠然とした回答かなと思いますが、現場にいて、子育ての予算はどこに使っているんだろうとしみじみと感じます。県の方も団体の声をきいて、政策に生かしていただければと常々思います。

参加者B 私は水戸市にある「わんぱく・みと」を利用しているんですが、室内で遊べるああいう施設をつくる予定はありますか？

子ども家庭課 そのような施設は基本的に市の方で整備していただいております。多分、県内でも一番いい施設だと思います。そのほか、例えば保育所の中の施設にあたりとか、水戸市ですとミオスの中にあたりしますが、そのようなところに県も一応はわずかながら助成もしたりしていますが、なかなか県が独自に整備は難しいとは思いますが例えば公園の中にも子どもたちの遊べる場所が増えてきていると思いますので、満足いくことは出来ないかもしれませんが出来る範囲では思っています。

参加者B 「わんぱく・みと」は、日曜日もやっているのですね、お父さんが連れてこられるのもすごくいい点だと思っています。保育園などは、月曜日から金曜日なので父親もお子さんと遊べるのが公園などになってしまうのが多いので、室内で遊べる場所があるのも、その後、家庭にその遊び方が入ってくるのも子育てにはいいなと思っていますので広めたいです。是非、つくっていただけたらありがたいです。

司 会 県レベルでも子育て広場のような場所の提供とご意見をいただきましたが、市町村単位で、県の補助もいただきながら子育て支援事業は行っているのが現状です。よく転勤された時に水戸はかなり充実してきましたという声もお聞きしています。

司会挨拶 集まった方のいろいろな意見や施策への提案などありました。若い世代の方が来られるような施設づくりを切に希望します。今後ともよろしくお願ひします。ありがとうございました。